

Excel Expert 365&2019

ライブ講座日程			
回数	日程	時間	内容
1	1月20日(土)	13:00~15:00	オリエンテーション+講義
2	2月3日(土)	13:00~15:00	ポイント解説
3	2月17日(土)	13:00~15:00	直前対策

シラバス				
回数	大項目	中項目	小項目	ページ
1	オリエンテーション	MOS試験について	講座全体の流れと到達目標	
			試験の内容・受験方法・出題範囲の確認	(15)
			試験問題の構成	(16)
			学習の手順	
			テキスト付属DVD-ROMインストールについて	(7)
			Excel365&2019の画面確認	(10)、(11)
2	1.効率的なデータ入力		2-1 既存のデータを使用してセルに入力する	
			2-1-1 フラッシュファイルを使ってセルにデータを入力する	P.66
			2-1-2 連続データの詳細オプションを使ってセルにデータを入力する	P.70
			2-1-3 ユーザー設定リストを使ってセルにデータを連続入力する	P.74
			2-2 データに表示形式や入力規則を適用する	
			2-2-2 データの入力規則を設定する	P.85
			2-2-5 重複レコードを削除する	P.97
			1-3 言語オプションを使用する、設定する	
			1-3-1 編集言語や表示言語を設定する	P.57
			1-3-2 言語(日本語)に特有の機能を使用する	P.61
3	2.ユーザー設定の書式の適用		2-2 データに表示形式や入力規則を適用する(2-2-1のみ)	
			2-2-1 ユーザー定義の表示形式を作成する	P.80
			2-3 詳細な条件付き書式を適用する	
			2-3-1 ユーザー設定の条件付き書式ルールを作成する	P.99
			2-3-2 数式を使った条件付き書式ルールを作成する	P.105
			2-3-3 条件付き書式ルールを管理する	P.109
4	3.数式と関数①	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-1 関数で論理演算を行う①(3-1-1~3-1-3)	
			3-1-1 関数をネストして論理演算を行う	P.114
			3-1-2 AND関数、OR関数、NOT関数を使って論理演算を行う	P.119
			3-1-3 VLOOKUP関数にIF関数を組み合わせてエラーを回避する	P.125
5	3.数式と関数②	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-1 関数で論理演算を行う②(3-1-4~3-1-6)	
			3-1-4 SUMIF関数を使って論理演算を行う	P.129
			3-1-5 AVERAGEIF関数を使って論理演算を行う	P.134
			3-1-6 COUNTIF関数を使って論理演算を行う	P.140
6	3.数式と関数③	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-1 関数で論理演算を行う③(3-1-7~3-1-10)	
			3-1-7 SUMIFS関数、AVERAGEIFS関数、COUNTIFS関数を使って論理演算を行う	P.144
			3-1-8 MAXIFS関数、MINIFS関数を使って論理演算を行う	P.150
			3-1-9 IFS関数を使って論理演算を行う	P.154
			3-1-10 SWITCH関数を使って論理演算を行う	P.158
7	3.数式と関数④	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-2 関数を使用してデータを検索する	
			3-2-1 VLOOKUP関数、HLOOKUP関数を使ってデータを検索する	P.162
			3-2-2 MATCH関数を使ってデータを検索する	P.168
			3-2-3 INDEX関数を使ってデータを検索する	P.171
8	3.数式と関数⑤	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-3 高度な日付と時刻の関数を使用する	
			3-3-1 NOW関数、TODAY関数を使って日付や時刻を参照する	P.174
			3-3-2 WEEKDAY関数、NETWORKDAY関数、WORKDAY関数を使って日にちを計算する	P.178
			3-4 データ分析を行う(3-4-4のみ)	
			3-4-4 PMT関数、PV関数、NPER関数を使って財務データを計算する	P.198
9	3.数式と関数⑥	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成ブックのオプションと設定の管理	3-5 数式のトラブルシューティングを行う	
			3-5-1 参照元をトレースする	P.202
			3-5-2 参照先をトレースする	P.205
			3-5-3 ウォッチウインドウを使ってセルや数式をウォッチする	P.208
			3-5-4 エラーチェックルールを使って数式をチェックする	P.211
			3-5-5 数式を検証する	P.215
			1-2 共同作業のためにブックを準備する(1-2-5のみ)	
			1-2-5 数式の計算方法を設定する	P.49
10	4.データの分析	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成	3-4 データ分析を行う(3-4-4を除く)	
			3-4-1 [統合]機能を使って複数のセル範囲のデータを集計する	P.185
			3-4-2 コールシークを使ってWhat-If分析を実行する	P.191
			3-4-3 シナリオの登録と管理を使ってWhat-If分析を実行する	P.193
11	5.高度なグラフの分析	高度な機能を使用したグラフやテーブルの管理	4-1 高度な機能を利用したグラフを作成する、変更する	
			4-1-1 2軸グラフを作成する、変更する	P.232
			4-1-2 高度なグラフを作成する	P.237
12	6.データベース機能①	データの管理、書式設定高度な機能を使用したグラフやテーブルの管理	2-2 データに表示形式や入力規則を適用する(2-2-3、2-2-4のみ)	
			2-2-3 データをグループ化する、グループを解除する	P.90
			2-2-4 小計や合計を挿入してデータを計算する	P.94

			4-2	ピボットテーブルを作成する、変更する	
			4-2-1	ピボットテーブルを作成する	P.242
			4-2-2	ピボットテーブルのレイアウトを変更する、データをグループ化する	P.246
			4-2-3	フィールドの選択項目とオプションを変更する	P.250
			4-2-4	データを書式設定する	P.254
			4-2-5	集計方法や表示形式を変更する	P.259
			4-2-6	スライサーやタイムラインを使ってデータを抽出する	P.263
			4-2-7	集計フィールドを追加する	P.267
13	6.データベース機能②	高度な機能を使用したグラフやテーブルの管理	4-3	ピボットグラフを作成する、変更する	
			4-3-1	ピボットグラフを作成する	P.271
			4-3-2	既存のピボットグラフのオプションを操作する	P.276
			4-3-3	ピボットグラフにスタイルを適用する	P.279
			4-3-4	ピボットグラフを使ってドリルダウン分析をする	P.281
14	7.ブックの管理と保護	ブックのオプションと設定の管理	1-1	ブックを管理する (1-1-3、1-1-4のみ)	
			1-1-3	別のブックのデータを参照する	P.16
			1-1-4	ブックのバージョンを管理する	P.24
			1-2	共同作業のためにブックを準備する (1-2-5を除く)	
			1-2-1	編集を制限する	P.30
			1-2-2	ワークシートとセル範囲を保護する	P.35
			1-2-3	ブックの構成を保護する	P.40
			1-2-4	パスワードでブックを暗号化する	P.43
			1-2-6	コメントを管理する	P.53
15	8.マクロの作成	高度な機能を使用した数式およびマクロの作成ブックのオプションと設定の管理	3-6	簡単なマクロを作成する、変更する	
			3-6-1	簡単なマクロを作成する、実行する	P.219
			3-6-2	簡単なマクロを変更する	P.226
			1-1	ブックを管理する (1-1-1、1-1-2のみ)	
			1-1-1	ブック内のマクロを有効にする	P.2
			1-1-2	ブック間でマクロをコピーする	P.8
16	模擬テスト	模擬テスト		目標確認	
				試験問題の構成	(16)
				受験時のアドバイス	(18)
				受験前日までに確認すること	
				学習の手順	
				模擬試験学習の手順と操作	